

◆旧伊達郡役所 ⑤

国指定の重要文化財で、洋式の中に和風の造りを取り入れた「擬洋風建物」。サマーコンサートなどのイベントも行われる名所です。



5



6

『木造聖観音菩薩坐像』、平成6年の4月に町指定となった『錦木塚古墳』など新規のものをはじめ時代の流れを今に語る貴重な文化財が点在。これらを長く後世に伝えるための努力も行われており、桑折町の歴史を知る手掛かりとして保護されています。



8



7

The Industry Supporting The Future.

We are the heirs to a cultural legacy that is still watching over this town, and reminds us of our long history.

◆木造聖観音菩薩坐像 ⑥

寄木造りの観音像で、端正な面持ちと素朴な魅力が藤原風を思わせます。平成7年の3月に県の指定に昇格。

◆堰東京都祇園雑子 ⑦

文政2(1819)年、笠松氏から伝授された無形民俗文化財。

◆桑折寺山門 ⑧

伊達氏が米沢に移る際に城内にあった門を桑折寺で拝領したもの。室町期の優れた建造物です。

◆伝来寺の梵鐘 ⑨

文正元(1466)年、伊達政依菩提のために東昌寺に寄進され、後に片倉氏が再鋳造。片倉家から伝来寺が譲り受けました。



9